

研修タイトル	<b>【サテライト】システム運用入門 ～運用起点でITサービスを考える～</b>				
研修実施概要	システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通じて学習します。演習では、日常的な題材を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。				
研修コード	S022/S023	実施開始日	2019年	5/17,7/9	1(日間)
目 標	1. システム運用の必要性、全体像が理解できる。 2. システム運用に関する作業項目、体制とそれらの関連が理解できる。				
受講料(税抜)	¥36,000	時 間 帯	9:20～17:00 (休憩1時間含む)	定 員	6名
前提条件	特になし			ジャンル	システム運用管理
実施内容	第1章 システム運用の重要性 業務とITシステムの関係 業務を取り巻くシステムトラブル システム運用とは 第2章 主なシステム運用作業 システム運用を5W1Hで考える		第3章 運用起点でITサービスを考える 「ITサービス」とらえる 「運用起点」で考える システム運用が生み出す価値		

研修タイトル	<b>【サテライト】システム運用におけるSLAの作成</b>				
研修実施概要	システム運用のアウトソーシングにおけるSLA(提供するITサービスを定量的、定性的に定義した協定文書)の作成方法や改定方法を、説明と演習によって学習します。演習では、小売業のシステム運用管理の事例を題材とし、作成途中のSLAの修正や、SLAに従って測定されたシステム運用管理状況の分析についてグループ討議を行い、SLAの作成、利用に関する理解を深めます。				
研修コード	S021	実施開始日	2019年	8月7日	1(日間)
目 標	1. SLAを導入する目的を理解する。 2. SLAを導入する手順を理解する。 3. 要件に合わせてSLAを作成する。				
受講料(税抜)	¥43,200	時 間 帯	9:20～17:30 (休憩1時間含む)	定 員	6名
前提条件	システム運用の知識、経験があること。			ジャンル	ITサービスマネジメント
実施内容	第1章 システム運用管理の課題とSLAを導入する 目的について確認する 第2章 SLAを導入する手順を把握する 第3章 SLMにおける活動をする				

研修タイトル	<b>【サテライト】ビッグデータの基礎</b>				
研修実施概要	現在、社会/ビジネス活動で発生する大量データを収集・分析し、新たなトレンド発見や新規ビジネス創出につなげる「ビッグデータ」が注目を集めています。このコースではビッグデータの特徴と、データの収集、蓄積、処理に関わる技術の概要を学習します。また、演習を通じて、自社におけるビッグデータ活用のイメージを持つことができます。				
研修コード	S052/S053	実施開始日	2019年	4/22、8/9(選択)	1(日間)
目 標	1. ビッグデータの特徴と活用事例について説明できる 2. データ活用ためのプロセスの全体像を説明できる 3. データを分析する観点と手法について概要を説明できる				
受講料(税抜)	¥42,000	時 間 帯	9:20～17:30 (休憩1時間含む)	定 員	3名
前提条件	サーバ、ストレージ、データベースなど、システム開発関連のキーワードについて用語集レベルの理解があること			ジャンル	システム基盤共通
実施内容	第1章 ビッグデータの概要 第2章 ビッグデータの活用シーン 第3章 社内データの活用 第4章 IoT(Internet of Things) 第5章 ウェアラブルデバイス 第6章 ソーシャルメディア		第7章 デジタルマーケティング 第8章 オープンデータ 第9章 ビッグデータ活用における課題 第10章 ビッグデータ活用のための ICTインフラ 第11章 ビッグデータの分析		